# 第3章 計画の目標と施策体系

この章では、本計画の目標である環境将来像と4つの分野の基本目標を示すとともに、環境施策の方向及び内容を体系化し、計画全体の概要を示しました。

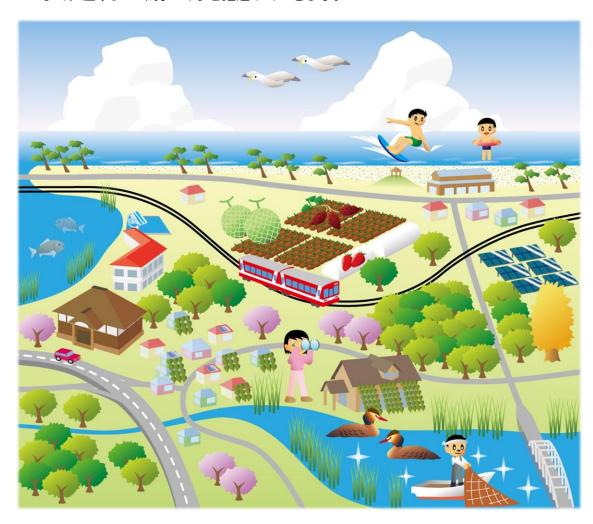
# 1 本市の望ましい環境将来像

「鉾田市環境基本条例」に掲げた基本理念の実現に向けた最も基本的な目標を、本市の望ましい環境将来像として次のように定めます。

# 水と緑、ゆたかな自然を未来へつなぐ 住みよい環境づくりを推進するまち **ほこた**

本市は、鹿島灘や北浦、涸沼に代表される水辺や広大な田畑、丘陵地の森林に囲まれた豊かな自然を有しています。先人たちは、この豊かな自然と共生し、知恵を絞り、苦労を重ね、さまざまな産業や文化を育み、私たちに引き継いでくれました。

私たちには、この豊かな自然を保全・創造し、将来の世代に引き継いでいく責任があります。そのために、互いに協力し合い、学び合い、自ら参加して豊かな自然を未来へつなぐ、住みよい環境づくりを推進していきます。



# 2 基本目標

#### 2.1 自然環境の保全と活用

### 「自然と共に歩むまち」

本市の自然環境は、生物多様性を育み、農林水産などの営みを支え、市民の憩いの場を提供してくれるなど、豊かな恵みを生み出しています。将来にわたってこの恵みを享受できるように、自然環境の維持と向上を進める『自然と共に歩むまち』を目指します。

#### 2.2 生活環境の保全

# 「環境にやさしく暮らすまち」

私たちの身近にある、大気汚染や水質汚濁、不法投棄などの問題は、快適な生活環境や豊かな自然環境に悪影響を及ぼしています。きれいな空気や水、清潔で美しいまち並みを維持し、安心・安全な生活環境の保全を進め、『環境にやさしく暮らすまち』を目指します。

#### 2.3 地球環境の保全と循環型社会の形成

#### 「地球と共生できるまち」

地球環境問題の多くは、私たちが快適で便利な生活を手に入れるために、環境に多大な負荷を与えてきたことが原因です。地球温暖化対策や3R、気候変動適応策を積極的に進め、地域循環共生圏の推進とカーボンニュートラル社会を実現していくため『持続可能な開発目標(SDGs)の目標達成』を目指します。

#### 2.4 環境保全活動の推進

#### 「一人ひとりが環境と向き合うまち」

快適な環境づくりをしていくため、私たち一人ひとりが環境への配慮や改善すべき 行動をしていくことが求められています。環境の保全と創造に積極的に取り組むため に、正しい知識の下での環境活動を進め、『一人ひとりが環境と向き合うまち』を目 指します。

# 環境施策の体系

環境将来像

水と緑、

基本目標

#### 環境施策の方向

# 自然環境の保全と活用

自然と共に歩むまち



- 1.1 生きもののことを考え、共存を目指して 行動しよう
- 1.2 豊かな農地と貴重な森林を守っていこう
- 1.3 親しみやすい水辺を作っていこう
- 1.4 自然・歴史・文化をつないで 鉾田の魅力を引きだそう

# 生活環境の保全

環境にやさしく暮らすまち



- 2.1 ここちよい風を感じる 空間を作っていこう
- 2.2 水がきれいなまちを目指していこう
- 2.3 安心・安全のために、 正しい知識を持って行動しよう
- 2.4 環境美化意識を高め、 きれいなまちを作っていこう

# 地球環境の保全と 循環型社会の形成

地球と共生できるまち



- 3.1 一歩踏み込んだ地球温暖化対策及び 気候変動適応策を進めていこう
- 3.2 SDGs 達成に向けたアクションを進め カーボンニュートラル社会を目指そう

#### 環境保全活動の推進

一人ひとりが環境と向き合うまち

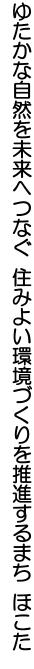


# 4.1 大人も子どももみんなで 環境について学んでいこう

4.2 誰でも気軽に 環境保全活動ができるようにしよう

94

**%** 



## 環境施策の内容

- ◆生物の生息情報の共有
- ◆生物の生息環境の保全
- ◆農地の保全
- ◆森林の保全
- ◆農地・森林の活用
- ◆自然に近い水辺の保全
- ◆恵まれた水辺の利活用
- ◆自然を活かした公園等の整備
- ◆文化遺産の保護・保全
- ◆エコツーリズムの活性化
- ◆大気環境の保全
- ◆悪臭対策
- ◆騒音·振動対策
- ◆水環境の監視・調査
- ◆川を汚さないための対策
- ◆土壌·地下水汚染対策
- ◆有害化学物質の排出防止対策
- ◆放射性物質による環境汚染対策
- ◆環境美化意識の普及・啓発
- ◆きれいなまちづくりの推進
- ◆CO<sub>2</sub>削減のための取組の推進
- ◆地球にやさしいエネルギー利用の推進
- ◆地球温暖化及び気候変動に関する情報収集や適 応策の推進
- ◆SDGs 達成に向けた取組の推進
- ◆ごみ減量化の推進(Reduce(リデュース))
- ◆再使用の推進(Reuse(リユース))
- ◆再資源化の推進(Recycle(リサイクル))
- ◆地域循環共生の推進
- ◆環境教育と学習の推進
- ◆市民が一体となった取組の推進
- ◆環境情報の収集及び提供
- ◆環境保全活動の普及・啓発
- ◆環境保全活動リーダーの確保
- ◆環境保全活動の支援

# リーディングプロジェクト

~計画全体を先導していくプロジェクト~

1 「自然との共生へ! きれいなまちづくり」

2 「よりよい環境へ! CO<sub>2</sub>を減らそう」

3 「気候変動適応へ! まちも人も備えよう」

4 「環境保全推進へ! みんなで行う環境づくり」

5 「地域循環共生へ! SDGs を進めよう」

#### 見直し (令和3年)

- 気候変動適応計画
- 地域循環共生圏登録

#### 改定(令和8年)

- 生物多様性地域戦略
- ・再生可能エネルギービジョン
- •2050年カーボンニュートラルを目指して

